

「うけて安心、年に一度の健康診査」
(成人病検診強調月間)

久が原地区管内	男	11,934人
	女	12,001人
人口計	23,935人	
世帯	10,358世帯	

平成9年12月1日現在

くがはら

発行：わがまち大田久が原地区
推進委員会
編集委員会は「くがはら」
編集委員会
事務局：大田区久が原特別出張所
〒146大田区久が原2-19-3
(3752) 4271

新年のごあいさつ

わがまち大田久が原地区 推進委員会 会長 宮田篤二



宮田 篤二
(久が原東自治会長)

この情報紙も31号になりました。
最近の皆様からの投稿も多
く寄せられ、紙面も読みやす
くなっただと思います。
今年も編集委員のお力と、
地域住民の方からの積極的な
情報提供を頂いて、地域情報
紙の名に相応しい紙面になる
ことを念願しております。

新年あけましておめでとう
ございます。
昨年中は久が原地区発展の
ため、ご協力をいただきました
ため、厚くお礼申し上げます。
昨年本地区では、特に大
きな事件もなく越年出来たこ
とは、ご同慶の至りでござい
ます。



書と墨絵 新井翠信



三木 清治
(久が原西自治会長)

皆様には初春を迎え益々お
元気で過ごしのことと、お
慶び申し上げます。
日頃は久が原地域の活性化
にご協力を頂きまして有り難
うございます。これからもよ
り一層和やかな、活気あるま
ちづくりに努力致します。



市川 雅一
(久が原南自治会長)

年頭にあたり次の二点を、
生活の指針と考えます。
一、地球にやさしく
一、ひとにやさしく
一、自分にやさしく
これは菩薩の四行に通じる
と思います。



石井 敬治
(道々橋自治会長)

久が原地区の皆様、あけま
しておめでとございませ
す。日頃は諸行事にご参加頂
きましてありがとうございます。
地域情報紙『くがはら』を
通して、益々住み良いまちづ
くりにご協力下さいますよう、
皆様の ご支援をお願い申し上
げます。

『ふれあい久が原』 第八回

「久が原まつり」から「ふ
れあい久が原」に名を改め、
開催時間も午後3時頃まで延
長し、参加者は弁当持参と、
大きな改革をした第八回目的
行事でした。
辛い天候に恵まれ、千五百
余人の参加者を得て、無事に
楽しく終了することができま
した。



内容をについてはまだまだ工
夫が必要ですが、参加者に喜
んでもらえるような行事にす
べく、努力してまいります。
(実行委員長 富田 稔)

『大森第十中学校 創立五十周年記念式典』

くれました。
ご来賓の祝辞のあとは懇談
となり、神明明神「将門太鼓」
の勇ましいパチの音や、PT
Aのお母様方によるコーラス
の余興もあり、参加者一同、
楽しく和やかにすみました。
昨年は、大田区の大半の中
学校が創立五十周年を迎えた
ことになりましたが、地域の
人々のご協力を得て、区立中
学校が今後も益々内容を充実
し、発展することを祈念致し
ております。
第一回卒業生 新保靖男

昨年11月15日(土)午前9
時より、素晴らしい体育館に
於て、大田区教育長、近隣の
小・中学校長等のご来賓多数
をお迎えして、創立五十周年
の記念式典が厳粛に挙行され
ました。
その後、午後1時から近
隣のご来賓の方々や同窓生、
PTA等も加わって、四百数
十名のご参加のもと、祝賀会
が開催されました。
当日は早朝までは雨が降っ
ていましたが、幸い開会時に
は雨もあがり、式典と祝賀会
を盛り上げる好天気となっ
ておりました。

受賞おめでとう
ございます
(敬称略)

- 感謝状
新保 靖男 (東自治会)
「東京消防庁指導広報部長」
感謝状
宮田 篤二 (東自治会)
「田園調布消防署長感謝状」
醍醐 佳男 (道々橋自治会)
成人善行表彰
柴山 次郎 (西自治会)
秦野 昇三 (西自治会)

EVENT 情報

松仙小もちつき大会
 【月日】 1月18日(日)
 【時間】 午前10時～
 【場所】 松仙小学校校庭

久原小もちつき大会
 【月日】 1月25日(日)
 【時間】 午前10時～
 【場所】 久原小学校校庭
 タンペツや臼を使って、ペットつきたてをあんこやきなこで食べるいっぴん。



カッパ KOGA YŪKI

大森第十中卒業記念講演会

【月日】 3月16日(月)
 【時間】 午後1時30分～
 【場所】 大森第十中学校体育館
 ※講師 青島健太(スポーター)
子どもゲーデンパーナイー
 【月日】 4月26日(日)
 【時間】 午前10時～
 【場所】 洗足池こどもひろば
 ※アシレッツク、手作りさんぐラムプログラム。



木登りだってできるんだヨ。



白い「くもの海」トランプリンです。

『ふれあいハイキング』(11月30日)にさんかして「自然がいっぱいありました。」

わたしは、お母さんといっしょに昭和記念公園へのハイキングにさんかしました。いろいろな木を見ながら木の名前を覚えていきました。いろいろな木があつたので勉強になりました。公園は広くて自せんがいっぱいありました。植物オリエンテeringは葉の形や木の幹の色で木の名前を覚えていきました。

一度は家族と行きたいです。(松仙小3年 ギママのぞみ)
 今度も子供達は、美しい住宅街へと変わっていった。今日も子供達は、この道を通って学校へ向かう。大人になり、久が原を離れる者もいるだろう。けれど、人々の功績の上に誇りに思えるよう、伝えていきたい。

原に移り住んだ。私はつい2年程前に、久が原に立ち立つと、数百メートル先までも見通せる街並、この基盤の目のように広がる道路は関東大震災後の耕地整理によって作られたという。

11月9日から16日までの週間はクリン大田週間で、街を清潔で美しく

青少対 事務局だより
 【地域文化懇談会】地域文化の伝承の促進を目的として開催されています。今回は、ふるさと久が原の歴史、文化、伝統についての講演会を開催しました。地域の子供達が郷土愛を持ち健やかに成長できるように、参加された方々に伝承していただければと思います。

久が原地区では4自治会合同の一斉清掃を、9日に実施しました。南自治会はこの日は恒例のクラブまつりが開催され、開会式の挨拶で市川会長が「みんなが積極的に環境美化運動を実施しましょう」と呼びかけました。

久が原の街は清潔で美しい街だと思えます。住む人の意識が高く、朝早く竹ぼうきで道を掃く人を見かけます。ただ、最近気になるのはカラスです。集積所のゴミ袋が食い破られて散らかっています。折角のクリン大田週間ですから、この機会にみんなです。

久が原地区では4自治会合同の一斉清掃を、9日に実施しました。南自治会はこの日は恒例のクラブまつりが開催され、開会式の挨拶で市川会長が「みんなが積極的に環境美化運動を実施しましょう」と呼びかけました。

よう、参加された方々に伝承していただければと思います。【野外スポーツ講習会】健全なレクリエーション活動・スポーツ活動の普及および環境充実を図る為、毎年開催しているものです。今回は「ふれあいハイキング」として昭和記念公園(立川市)で自然とふれあう一日を過ごしました。

久が原地区では4自治会合同の一斉清掃を、9日に実施しました。南自治会はこの日は恒例のクラブまつりが開催され、開会式の挨拶で市川会長が「みんなが積極的に環境美化運動を実施しましょう」と呼びかけました。

久が原の街は清潔で美しい街だと思えます。住む人の意識が高く、朝早く竹ぼうきで道を掃く人を見かけます。ただ、最近気になるのはカラスです。集積所のゴミ袋が食い破られて散らかっています。折角のクリン大田週間ですから、この機会にみんなです。

久が原地区では4自治会合同の一斉清掃を、9日に実施しました。南自治会はこの日は恒例のクラブまつりが開催され、開会式の挨拶で市川会長が「みんなが積極的に環境美化運動を実施しましょう」と呼びかけました。



ホレホレ、アソビも一緒にやらんかね!!

毎朝6時45分から20分間、西部八幡神社境内で体操をしています。皆さんも早起きして気持ちの良い空気を吸い取ってください。(松田正之)

提言

リサイクル問題を考える(その3)

この30年来の高度成長経済に伴う消費生活のツグが、さまざまな形で私たちの環境に影を落としているが、とりわけ水の汚染が深刻である。琵琶湖の富栄養化による水質汚染はシマアユなどの魚介類を死滅させ、東京湾には奇形魚が浮かんで我々生活者をキョッとさせたりした。

もう何年にもわたるこうした環境汚染の問題は、ともすれば認めたり慣れっこになったりして、テレビや新聞でそういつた報道を見ても「ああ大変だな」とまるで他人事のような感想をもちたりする。だが汚染は確実に悪化している。私は先頃テレビで放映された番組を見て、本当に驚いてしまった。

発酵していたバイカイという巻貝(おでんに使われたりする貝)の雌が雄化して、生産量が激減したというのである。また、日本中の海岸にいるニシガイというこれも巻貝だが、この貝を集めて調べると、何と90パーセント以上が雄なのだ。

海水の汚染である。合成洗剤等に含まれている界面活性剤の化学成分が貝類の性ホルモンと似ているため、彼らの体内にとりこまれた結果起きる変化なのだとい。

この他にも、農薬の害によりフロキサなどのプロニが最盛期の3割以下になってしまった話などを番組では紹介していた。これもシヨッキンク内容であった。プロニの場合、化学物質は致死量ではないため死にはしないのだが、どういふ生体反応の故か雄の性器が矮小化してしまっている。それが出生率を低下させる原因になっている。私は常日頃から不思議でならないのだが、自然界に害をもたらすと分かっている合成洗剤や塩素系漂白剤を、なぜメーカーは作り続けているのだろうか。そして農薬などの危険なものをどうして厚生省は許可しているのか。有害と知りつつ使っている消費者にも、もちろん問題はある。リサイクルとは、おそらく水問題につきまると思うのだが、皆さんはどう考えますか?

(磯田良江) (この項続)

委員会からの お知らせ

近年の著しい情報化の進展とともに、性に対する意識が大きく変化する中で、性風俗に安易に関わる青少年とその相手となる大人の行動が深刻な社会問題となっています。青少年期に売買春等に深く係わることは、青少年の人格形成に様々な影響を生じさせています。

そこで、東京都は「東京都青少年の健全な育成に関する条例」を改正して青少年の性的判断能力を健全に育成する施策を推進するとともに、売買取成に関するため、大人を処罰する規定等を設けました。

条例改正の主な内容は、次のとおりとなっています。①コンピュータ用のプログラム又はデータを記録したCD-ROM等を図書類に含め、規制の対象とした。②青少年に対する買春等を禁止し、罰則の規定を設けた。③青少年の人権等に配慮する。なお、この条例は、昨年の12月16日から施行されました。問合せ先 東京都生活文化局 電話 (5388) 3185

編集後記

○新年おめでとございませう。内外ともに、多難な世相のなかを迎えた年ですが、皆様と共に、更なる希望と期待を持って参りたいものです。○『くがはら』第31号は、地域の代表のご挨拶をはじめ、先年の「ふれあい久が原」の記事で飾ることができました。○今年も、明るい地域作り役立つ情報紙として確かなニュースを誠実に編集して参ります。どうぞ、お身近の催し、ニュースなどのご投稿をお願いします。(かわまた)